

みなさんのすむ京都。社会で京都のことをべんきようするとおもいますが、このプリントでもくわしくなっってくださいね。

まず、この町がほかとちがうところは、日本の政治の中心地だったということです。それも、千年以上もの長い間です。

そもそも七九四年に、桓武天皇という人がここに都をうつしました。それから、江戸時代がおわるまで一八六八年までずっとここ京都が都でした。そもそも京という漢字にも都という意味があります。京都って「みやこみやこ」という意味なのですよ。(東京はむかし「江戸」といいましたが、明治時代にあたらしく明治天皇がすみ、都となったので東の京都、ということの名前がついたのです。)

京都につくられた都は平安京という名前でした。みんなが平和で安心してくらせるようにということとで平安京といわれました。町の道路はごぼんの目のようになっていきます。これもほかの都市とのちがいです。

東西の道と南北の道が直角に交差するので、位置をあらわすのは両方の道の名前をいえばいいので便利です。たとえば七条(東西)河原町(南北)というように。

そして町全体が北から南にいくにしたがって低くなっているのです、北に行くことを「上がる」南にいくことを「下がる」といいます。

音読サイン↓

① 何の話でしょう?

- () 京都のたべもの
- () 京都のお寺
- () 京都のまち
- () 京都のでんしゃ

② 何年間京都がみやこだったのか計算しましょう。

③ 京都に都をおいた人はだれですか?

④ 東京にひっこした天皇はだれですか?

⑤ 桓武天皇がつくった都の名前はなんといいますか?

⑥ 平安京にこめられた意味はなんですか?

⑦ 京都の道路はなににたとえられますか?

⑧ ○○○○にあてはまることはなんですか?

⑨ あっているものに○をつけましょう。

- () 東寺には三重塔がある。
- () 京都の位置は表やすい。
- () 江戸と平安京は同じ意味だ。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。
